

梅ヶ島 山の声



～ 梅ヶ島出張所通信 ～

コノハスっくん



「工事だより」(平成27年度 安倍川水系大谷山腹法面工事)

【施工者:(株)白鳥建設、現場代理人:志村 卓哉、工期:平成27年6月20日～平成27年12月10日】

本工事は日本三大崩れの一つである大谷崩の崩壊を止める為に、特殊モルタル吹付工、ロープネット工を行っています。施工箇所は標高1650m付近の斜面で気象も変化しやすい中、命綱に文字通り命を預けて作業を行っています。その為、毎日の命綱、ロリツプ、安全帯の点検等の墜落転落防止対策、また急な気象変化への対応として雷報知器の携行、インターネットが通じない為本社との情報共有体制の構築等を行い、無事に作業を進めてきました。

当社では本工事からドローンを導入し、上空からの進捗状況の撮影、大雨後の出水状況の調査、稜線付近の崩壊状態の撮影を行い、撮影した写真は大谷崩れを見に来た方への案内板にも活用しました。工事以外では静岡市からの依頼を受け、大谷崩の紅葉を写した動画撮影に協力しました。

また、本工事は工事現場における環境改善を促進する試行工事と言う事で、男女別トイレの設置を行い、観光客の皆様にも利用していただき好評を得ています。

現在作業は最終段階を迎えていて工期も残り僅かですが、無事故無災害で工事を完了したいと思います。



命綱を頼りに特殊モルタル施工



女性用トイレの設置



空撮写真を利用した案内看板



本年度施工箇所



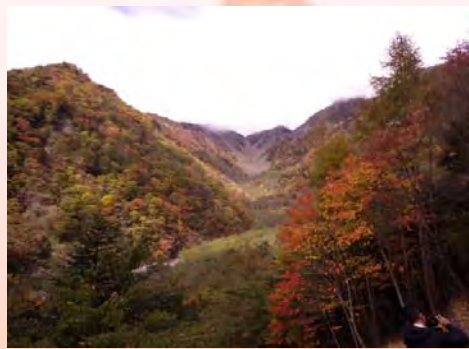
「工事だより」(平成27年度 安倍川水系梅ヶ島出張所管内整備工事)

【施工者:(株)新村組、現場代理人:豊嶋 浩明、工期:平成27年 4月 1日～平成28年 3月31日】

本工事は梅ヶ島出張所管内での年間を通じての維持補修工事です。砂防施設等の維持管理を目的に除草工事や補修工事などを行います。右の写真は大谷崩への登山ルートにある本谷砂防堰堤への立入防止柵を設置したものです。登山道入口から資機材を全て人力で運搬して設置を行いました。大変苦勞しましたが、梅ヶ島の豊かな自然が疲れを忘れさせてくれます。



本谷砂防堰堤(扇の要)の立入防止柵



紅葉の大谷崩



中尾沢砂防堰堤の立入防止柵



カニ沢砂防堰堤の堆積土除去

「工事だより」(平成27年度 安倍川水系管内砂防施設改良工事)

【施工者:(株)白鳥建設、現場代理人:曾根英弐、工期:平成27年10月3日～平成28年3月25日】

本工事は梅ヶ島出張所管内3箇所の砂防施設の改良工事を行います。その概要を紹介をします。

- 三郷砂防えん堤 …… 損傷している放水天端のコンクリートを新しく打ち替えます。
- 湯の島砂防えん堤 …… 本堤の放水天端を、厚さ20cmのゴム型枠で表面を保護して浸食を防止します。副堤下流側が浸食されているのでコンクリートを充填し補強します。
- 大島流路工 …… 本堤の放水天端を、厚さ20cmのゴム型枠で表面を保護して浸食を防止します。ゴム型枠は流水による浸食に対し強いとされています。

着手前の各砂防えん堤(浸食されている箇所に流水が集まります)



三郷砂防えん堤



湯の島砂防えん堤



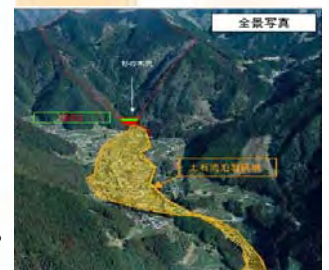
大島流路第3、第4床固



「工事だより」(平成25年度 安倍川水系杉の木沢砂防堰堤工事)

【施工者:(株)白鳥建設、現場代理人:大口昌彦、工期:平成26年 3月12日～平成28年2月26日】

本工事の対象流域である有東木沢では、昭和57年8月に土石流災害が発生しており、納屋の全壊や茶畑やワサビ田への土砂流入といった被害が発生しています。被災後には復旧工事が実施され、安倍川本川までの流路工は整備されましたが、杉の木沢の上流域は荒廃が進んでおり、不安定土砂が堆積し、土石流発生の危険性が高くなっているため、砂防堰堤を設け、人家への土石流の直撃を防ぎ、流出土砂を補足するものです。現在は、左岸法面を安定させる工事を行っています。



現在の状況



左岸法面工事



完成予想図

編集後記

本号は管内各工事の概要と進捗状況を紹介させて頂きました。工事終盤を迎える現場、これから最盛期に向かう現場と進捗状況は違いますが、無事故で完成を迎えるため、常に安全第一で進めて参ります。年末に向けて工事現場周辺の皆様にはご不便をお掛けいたしますが、お気づきの点等ございましたら各現場事務所、出張所までお願いいたします。

皆様からの情報やご意見を募集します。

Tel:054-269-2003、E-mail:http://www.cbr.mlit.go.jp/shizukawa/05_jigyoku/02_office/toiawase.html

